今日、京響？

Kyoto Symphony Orchestra

心ときめく春にお届けする、
ロシアの名曲ア・ラ・カルト！

京都市交響楽団 スプリング・コンサート

The Spring Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

2016 4/10日

午後2時開演（午後1時開場） *Sunday, April 10, 2016 / 2:00 p.m.*

京都コンサートホール *Kyoto Concert Hall*

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

©Tatsuo Sasaki

指揮　高関 健（常任首席客演指揮者）
Conductor : Ken TAKASEKI (Principal Guest Conductor)

Program

グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲op.43（ピアノ独奏：松田華音）
ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」（1919年版）

2016 1/23土から発売　入場料（全席指定）A ¥2,000　B ¥1,500

■ お問い合わせ：京都市交響楽団（075）711-3110　京都コンサートホール（075）711-3231
■ ホームページ：http://www.kyoto-symphony.jp/（京都市交響楽団）
http://www.kyotoconcerthall.org/（京都コンサートホール）
■ 未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
■ 1歳以上未就学のお子様は、「託児ルーム」（有料／定員10名）をご利用ください。
（お子様お１人につき1,000円／2016年4月1日までに京響075-711-3110へお申し込みください）
■ 都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

プレイガイド（電話予約）
・京都コンサートホール（075）711-3231
・ロームシアター京都（075）746-3201
（24時間オンラインチケット購入　https://www.e-get.jp/kyoto/pt/ ）
・チケットぴあ（0570）02-9999　Pコード：280-091

©Ayako Yamamoto

ピアノ　松田 華音
Piano : Kanon MATSUDA

◎主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団、京都市　◎共催：一般財団法人 京都市職員厚生会　◎後援：NHK 京都放送局、京都新聞
◎発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

京都市交響楽団スプリング・コンサート

心ときめく春を彩る、絢爛豪華なロシアの名曲が勢揃い！

「スプリング・コンサート」は、「学生の街・京都」「文化の街・京都」にふさわしく、学生や市民の皆様に気軽でリーズナブルにクラシック音楽をエンジョイしていただく魅力たっぷりのコンサート。2016年度は、常任首席客演指揮者・高関健のタクトのもと、ストラヴィンスキーの三大バレエ音楽のひとつ「火の鳥」をメインに、6歳でロシアに渡って研鑽を積み、2014年に18歳の若さで名門ドイツ・グラモフォンからデビューして熱い注目を集めるピアニスト松田華音をソロに迎えたラフマニノフなど、春を豪華に彩る華麗なロシアの名曲の数々をじっくりとお聴かせします。美しい桜が咲き誇る春の京都にぴったりの「スプリング・コンサート」を、皆様どうぞお楽しみに！

指揮　高関 健（常任首席客演指揮者）　*Conductor : Ken TAKASEKI (Principal Guest Conductor)*

©Masahide Sato

京都市交響楽団常任首席客演指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者。桐朋学園在学中の1977年にカラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーに留学し、1985年までカラヤン氏のアシスタントを務めた。1981年タングルウッド音楽祭でバーンスタイン氏、小澤征爾氏らに指導を受け、ベルゲン交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。1983年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクール第2位、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝を経て、1985年1月に日本フィル定期演奏会で日本デビュー。以降国内オーケストラはもとより、ウィーン交響楽団、オスロ・フィル、デンマーク国立放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、クラングフォーラム・ウィーン、ケルン放送交響楽団などに客演。サンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会では、ロシアの名門オーケストラから豊潤な響きを引き出し、聴衆や楽員から大絶賛を受けた。オペラでは新国立劇場公演「夕鶴」、大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、京都賞受賞記念ワークショップではブーレーズ氏から、シチェドリン作品日本初演でアルゲリッチ氏・マイスキー氏からその演奏を絶賛されるなど、ソリストからも絶大な信頼を得ている。広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督、札幌交響楽団正指揮者等を歴任。渡邉曉雄音楽基金音楽賞(1996年)、齋藤秀雄メモリアル基金賞(2011年)受賞。東京芸術大学音楽学部指揮科教授。twitter.com/KenTakaseki

ピアノ　松田 華音　*Piano : Kanon MATSUDA*

©Ayako Yamamoto

1996年、香川県高松市生まれ。4歳で細田淑子に師事、ピアノをはじめる。2002年秋、6歳でモスクワに渡りエレーナ・ペトローヴナ・イワノーワに師事、翌年ロシア最高峰の名門音楽学校、モスクワ市立グネーシン記念中等（高等）音楽専門学校ピアノ科に第一位で入学。2004年エドワード・グリーグ国際ピアノ・コンクール（モスクワ）、グランプリ受賞。2006年TVロシア文化チャンネル主催、くるみ割り人形国際音楽コンクール、ピアノ部門第一位受賞。2009年AADGT国際Young Musician Competition（ニューヨーク）第一位受賞。2010年才能ある青少年の国際コンクール&フェスティバル「クラシカ2010」グランプリ受賞（カザフスタン）。2011年12月、国立アレクサンドル・スクリャービン記念博物館より2011年度の「スクリャービン奨学生」に選ばれる。2013年2月、モスクワ市立グネーシン記念中等（高等）音楽専門学校で外国人初の最優秀生徒賞を受賞。翌年同校を首席で卒業。（ロシアで成績優秀者に贈られる「赤の卒業証書」で卒業。）9月、モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学。11月ドイツ・グラモフォンよりCDデビュー。オーケストラとの初共演は8歳。これまでにミハイル・プレトニョフ、マルク・ゴレンシュタイン、秋山和慶、円光寺雅彦、高関健などの指揮者、ロシア・ナショナル管弦楽団、ロシア国立交響楽団、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、東京交響楽団、広島交響楽団などと共演。

京都市交響楽団　*Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」及び「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月、18年ぶりのヨーロッパ公演を開催して成功を収め、2016年には創立60周年という節目を迎えて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進を図っている。

次回予告　2016年 1/23㊏から発売！

©K.Miura

第600回 定期演奏会

新たなる胎動、ツァラトゥストラはかく語りき
～時を超えた宇宙の響き、ジュピター～

日時：**2016年4月15日㊎ 午後7時開演**
会場：京都コンサートホール
指揮：広上 淳一（常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー）
曲目：コープランド:市民のためのファンファーレ
モーツァルト:交響曲第41番ハ長調「ジュピター」K.551
R.シュトラウス:交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」op.30

入場料

S ￥5,000　**A** ￥4,500　**B** ￥3,500　**P** ￥2,000（舞台後方席）

次回予告　2016年 2/14㊐から発売！

第601回 定期演奏会

初登場のゲッツェルが選んだ二つの舞踏曲
～旧知アウアーとのモーツァルト～

日時：**2016年5月21日㊏ 午後2時30分開演**
2016年5月22日㊐ 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール
指揮：サッシャ・ゲッツェル
独奏：ワルター・アウアー（フルート）
曲目：ニコライ:歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」序曲
モーツァルト:フルート協奏曲第1番ト長調K.313(285c)
バルトーク:バレエ組曲「中国の不思議な役人」op.19
ラヴェル:ラ・ヴァルス

入場料

S ￥5,000　**A** ￥4,500　**B** ￥3,500　**P** ￥2,000（舞台後方席）